

RPA 等ライセンス調達仕様書 (令和7年度版)

令和7年 4月

総合政策部デジタル推進課

1 件名

RPA 等ライセンスの賃貸借及び保守

2 賃貸借期間

令和7年7月1日から令和8年6月30日まで

3 納入場所及び納入期限

原則として、次の場所において令和7年7月1日までに納入を行うこと。ただし、本県が納品場所を別途指示する場合はこの限りではない。

〒880-8501

宮崎市橋通東2丁目10番1号

宮崎県総合政策部デジタル推進課デジタル県庁担当

電話：0985-26-7045

4 ライセンスの種類及び数量

(1) RPA

(ア) 稼働環境構築の前提

RPA 稼働環境は既に構築済みで、ソフトウェアは WinDirector、WinActor であるので、RPA ソフトウェアの稼働に必要な以下のライセンスを賃貸すること。

a WinDirector

(a) ライセンス 1 本

b WinActor

(a) フローティングライセンス版アドミン 1 本

(b) フローティングライセンス版フル機能版ライセンス 6 本

(c) フローティングライセンス版実行版ライセンス 30 本

(d) ノードロック版フル機能版ライセンス 2 本

(e) ノードロック版実行版ライセンス 5 本

(イ) その他

本業務の実施に当たって必要なライセンスを賃貸した後、関係資料（ライセンス証書、ライセンス種別、ライセンス数、ライセンス料等）を本県に提出すること。

(2) AI-OCR

(ア) 稼働環境構築の前提

AI-OCR 稼働環境は既に構築済みで、ソフトウェアは NaNaTsu AI-OCR with DX Suite (LGWAN 版) であるので、AI-OCR 稼働に必要なライセンス（1 ライセンス）を賃貸するこ

と。当該ライセンスには賃貸料相当の OCR 読み取り利用枠を含むものとし、その利用枠を超えて OCR 読み取りを利用した場合は、超過利用料を支払うこととする。

なお、契約期間における OCR 読み取り項目数は、通常の読取項目換算で、ライセンスの利用枠と超過利用枠を合わせて、以下のとおり最大 618 万項目を想定している。

- (a) ライセンスの利用枠分 1 月あたり 10 万項目（計 120 万項目）
 (b) 超過利用分 下表のとおり

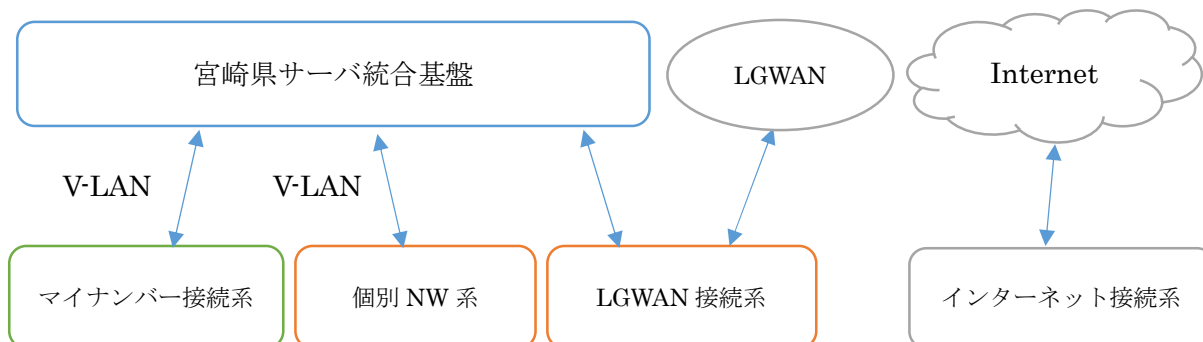
読み取り項目		想定される項目数
アプリケーション	種類	
Intelligent OCR	・ 空欄と認識された項目 ・ チェックボックス ・ ワークフロー欄にてエントリーのみを指定した項目	1 月あたり 165,000 項目 (計 1,980,000 件)
	・ 通常の項目（上記に該当しないもの）	1 月あたり 200,000 項目 (計 2,400,000 件)
Elastic Sorter	・ 1 点の画像の仕分け処理	1 月あたり 50,000 項目 (計 600,000 件)

(イ) その他

本業務の実施に当たって必要なライセンスを賃貸した後、関係資料（ライセンス証書、ライセンス種別、ライセンス数、ライセンス料等）を本県に提出すること。

5 情報システムの稼働環境

(1) システムの全体構成



※各業務システム（庶務事務、財務会計）の多くは LGWAN 接続系で稼働しているが、個人情報取扱事務などのシステムはマイナンバー接続系もしくは個別ネットワークで稼働している。

(2) 端末環境

本県の標準的なパソコン環境は以下のとおりである。ただし、所管課が個別に導入しているものもある。

項目	備考
型	• A4 判ノートタイプ
CPU	• Intel Core i5 7200U (2.5GHz/3MB) 相当以上
メモリ	• 8GB 以上
ハードディスク	• SSD:256GB (Serial ATA) 以上、本体内蔵型
OS	• Windows10 Pro 64 ビット (日本語版)
オフィス	• Microsoft Office 365
ウイルス対策ソフト	• Kaspersky Endpoint Security 10 for Windows • Menlo Security